

海の幸、4千人が満喫

ふだいまるごと 海産まつり

今年で4年目を迎えた「ふだいまるごと海産まつり」が10月2日、太田名部漁港で行われました。村内外から村の人口を超える約4千人が来場。大漁旗を揚げた勇壮な漁船のパレードや網起こし見学、活魚のつかみ取りなどさまざまなイベントが繰り広げられました。ホタテ焼き、田楽豆腐などの香ばしい匂いが漂う会場内では、サケ汁などが無料で振る舞われるなど、来場者は存分に普代の海の幸を満喫していました。

大物だ

つかみ取りで自分の顔の2倍以上もあるマンボウをゲット。これはかなりの大物だ！



熱いよ ホタテやエビが炭火で焼かれ、香ばしいにおいが漂う会場内。「熱いから気を付けて」



で調理されたサケ汁。
を無料で提供



起こす 鮮やかな色の大漁旗を揚げた漁船が網を起こします。一般客の皆さんも何が捕れるか楽しみです